

まちづくり

No. 100

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 / 令和2年9月 発行

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号 大手町平和ビル5階 Tel.082-249-3114 FAX.082-242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp



中区社協広報紙「まちづくり」100号に寄せて

中区社会福祉協議会 会長 近藤 隼興

中区社協の広報紙「まちづくり」が、記念すべき100号の発行となりました。創刊号の発行が、昭和62年(1987年)ですので、実に33年の活動の歴史が積み上げられています。

その間、社協にも、福祉にも、社会全体にも、様々な変動や変革がありました。

平成12年(2000年)の社会福祉法改正では、社会福祉協議会は『地域福祉の推進を図ることを目的とする団体』として位置づけられ、地域福祉推進の中核としての役割が法的に明確化されました。その後、地域福祉を福祉の主流とする考えが次第に広まり、近年では「我が事丸ごと」というキャッチフレーズのもと「地域共生社会」の実現が求められています。中区社協においても、平成30年度からは「目指します 住んで良かったこのまちに」をスローガンとして、従来からの住民による福祉のまちづくり支援に引き続き取り組んできたところです。

このような状況の中ですが、皆様ご承知の通り、年度末から急速に世界中に新型コロナウイルス感染症が広まりました。感染拡大を防ぐためには、従来我々が進めてきた人と人とのつながりを取り戻すための様々な活動を、休止または中止にせざるを得ず、多くの関係者がもどかしい思いで一杯のことと思います。

人の命にかかわることだけに、残念ながらこの問題については慎重にならざるを得ません。何か違う方法を模索していく必要があるのかとは思いますが、基本の考え方を変えることは無く、これからも「住みよい中区」を目指して、役職員関係者一同、努力していきたいと思っております。

賛助会員にご加入お願いいたします

～地域の福祉活動費として還元されます～

本会では住み慣れた地域で安心して暮らしていける「福祉のまちづくり」の実現に取り組んでいます。

お寄せいただきました賛助会費のうち、1/2は地区(学区)社協が行っている「ふれあい・いきいきサロン」などの地域に密着した活動に、もう1/2は本会が行っているボランティア活動の推進などの福祉事業に活用させていただいています。

会費 一口(年間) **3,000円**

【加入方法】 個人、団体、企業様等どなたでもご加入いただけます。
払込手数料不要の払込取扱票がありますので、お住まいの地区の社協役員または、本会(249-3114)までご連絡お願いいたします。

平成31年度賛助会費実績額 789口 **2,407,000円**

昨年度は皆さまのご協力とご理解により、多くの方にご加入いただくことができました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金について

赤い羽根共同募金

～ご協力をお願い致します～

今年も10月1日から共同募金活動が開始されます。共同募金は、地域ごとの使い道や集める額を事前に定めて、募金を行うものです。高齢者・子育てサロン等の身近な地区社協活動の財源などとなっています。



安心して暮せる 住みよい 豊かなまちをつくるために!



ふれあい神崎

地域住民のちょっとした困りごとを支援するため、令和元年7月に住民主体型生活支援訪問サービス「ふれあい神崎」を立ち上げました。「蛍光灯を取り替えてほしい」、「室内の棚のつけかえをお願いしたい」「庭の草抜きをしてもらいたい」など日常生活における困りごとのお手伝いをしています。毎週木曜日の14時～16時の時間帯で相談受付、調整を行うボランティアコーディネーターが当番で神崎会館に詰め、いつでも相談対応できるようにしています。相談受付後はボランティアコーディネーターが現地確認を行い、活動実施日の調整をして、活動登録者に声をかけて活動を行っています。



私たちは、「ふれあい神崎」です。

右のようきお願いごとで悩んでいる方はお気軽にご相談ください。

☎ 082-548-5166

事務所：神崎会館（中区阿部町15-16）

受付時間：毎週木曜日14～16時

※上記以外に町内会系、民生児童委員、江波地域包括ケアセンターでも相談を受け付けています。

利用料：基本的に300円/時間×活動人数
※活動にかかる費用は利用者負担となります。

※調整に時間がかかる場合や別段ごめいにもあります。

1. ゴミだし
2. 草むしり
3. ヘットの世話
4. 家具等の組立等
5. 窓の拭き拭き
6. 散歩や買物の付添
7. その他

▶ボランティアコーディネーターのみなさん
(現在、ボランティアコーディネーターは9名登録)

ふれあい神崎は神崎小学校区にお住まいの方を対象としています。

▼住民主体型生活支援訪問サービス

支援内容

家の掃除や草とり、ゴミ出し、買い物の付き添いなど



利用できる方

要支援1・2の人や、基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた人。

※「住民主体型生活支援訪問サービス」とは、地域団体等のちょっとした支援があれば自宅で自立した生活を送ることが出来る要支援者等に、生活の支援・援助を行うサービスのことです。

神崎学区ボランティア&気くばりさん交流会

昨年の11月にふれあい神崎の活動者と神崎安心ネットの気くばりさんの交流会を行いました。神崎学区を住みよい町にしていきたいという熱い思いを持たれている方たちが集まりました。お互いの活動や役割を知ること、協力をしながら住みよいまちづくりをしていくことを共通認識することができるよい機会となりました。



▲交流会の様子

サロン活動

神崎学区では、地域住民のつどいのあるサロン活動に力をいれています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間活動を休止していました。現在はサロンの世話人を中心に、感染予防対策を行いながらサロン活動を再開しています。机や椅子の消毒、間隔をあけての会場設営など万全を期して臨んでいます。



社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 令和2年度 事業計画

平成29年度に策定した地域福祉活動第7次3か年計画(平成30～令和2年度)に基づき「めざます 住んで良かった このまちに」をスローガンに活動を進めます。

中区の地域福祉を推進するため、多様な民間団体と社協・行政の連携を大切に、町内会・自治会や地区・学区といった小

さなエリアから区域までのそれぞれの活動を支援・推進していきます。

第7次計画では、福祉のまちづくりをすすめる活動の推進、多様な市民活動の応援、一人ひとりの暮らしを受け止め・支えながら、本会の活動基盤を強化することとしています。

令和2年度 予算

サービス区分間繰入金収入
4,479,000円

会費収入
2,900,000円

共同募金配分金
4,095,000円

市受託金
6,147,000円

市社協受託金
5,770,000円

【収入】(合計 89,411,000円)

寄付金収入
400,000円

繰越金
6,536,000円

事業収入等
425,000円

多山報恩会助成金
500,000円

ボランティアセンター活動事業
6,403,000円

福祉推進事業
1,136,000円

地区社協育成事業
7,991,000円

広島市中区地域福祉センター指定管理事業
6,252,000円

企画・広報事業
899,000円

権利擁護事業 153,000円

法人運営事業 57,367,000円

受託事業 6,147,000円

貸付事業 1,813,000円

予備費 1,250,000円

【支出】(合計 89,411,000円)

第24回 なかくボランティアまつり中止のお知らせ

昨年度末から続く新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、本会でも広島市の示す「イベント等の開催に関する基本方針」に倣った行事等の取り扱いを行っているところです。例年、本会では多方面からの協力を得て「なかくボランティアまつり」を開催しておりますが、感染拡大は一時的収束に向かったかに見えたものの、その後は再び予断を許さない状況です。また、ボランティアまつりの準備には早い時期から多くの方々にご参加いただき、当日も多くの人出が予想されるため、開催に伴う感染拡大の恐れは払拭することが困難です。これらのことから、本年度10月24日(土)に予定しておりました「なかくボランティアまつり」は中止とさせていただきます。

十分なご理解をいただきますとともに、今後とも、中区のボランティア活動推進にご支援賜りますようお願い申し上げます。



ボランティアグループ とんがりぼうしの会 活動紹介

とんがりぼうしの会は、グループホームや高齢者入所施設等に訪問し、音楽レクを行うボランティアグループです。8月6日にはグループホームささゆりで音楽レク活動を行いました。ささゆりでの活動は今年で8年目を迎え、今回で96回目になります。また、この日はボランティア活動は初めて、という大学生の方にもお手伝いいただきました。



◎ 初参加の方のコメント ◎



大学の夏休みの間にボランティアを経験してみたいと思いこの活動を紹介いただきました。利用者の方がとても元気でびっくりしています(^o^)

「活動について聞いてみたい!」「とんがりぼうしの会に来てほしい!」というご要望がありましたら、ぜひ中区社会福祉協議会までご連絡ください。

ボランティアグループ ゴールデンレイン 活動紹介 コロナ対策

「グループ虹」では、視覚や身体の障がいにより、文字を読むことが困難な方々へ「音訳」により、小説、新聞、市広報、イベント情報、視覚障害者情報センター日より、中区社協まちづくりなど文字資料を聞き取りやすい音声で録音し、正確にお伝えする活動をしております。

現在、コロナ禍ではありますが、換気・マスク着用・活動員の間には仕切りを設けるなどコロナ対策を講じて、情報を必要としている読書が困難な方々のために録音作業に取り組んでおります。



グループ虹では新規の音訳物のリスナーの方を募集しています。

お知り合いの方で視覚や身体の障がいにより文字を読むことが困難な方がおられましたら、グループ虹の活動をご紹介ください。個人的に読みたい書籍、書類、取扱説明書、旅行ガイドなど可能な範囲で録音いたします。また、録音のボランティアも募集しております。

申し込み
問い合わせ

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会/中区ボランティアセンター
〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階
TEL.082-249-3114 FAX.082-242-1956
✉ naka@shakyohiroshima-city.or.jp http://shakyo-hiroshima.jp/naka/

